

我孫子市水道事業基本計画（案）及び経営戦略（案）に対する意見募集（パブリックコメント）結果の公表

お寄せいただいた意見及び意見に対する市の考え方を公表します。

■ パブリックコメントの結果

我孫子市水道事業基本計画（案）及び経営戦略（案）についてパブリックコメントを実施したところ、次の結果になりました。貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。

- 1 募集期間 令和6年4月22日から令和6年5月21日
- 2 提出人数 1名
- 3 意見総数 3件
- 4 公表場所 水道局経営課、行政情報資料室（市役所本庁舎1階）、各行政サービスセンター、生涯学習センターアピスタ、湖北地区公民館、市民プラザ、我孫子市民図書館湖北分館及び布佐分館、各近隣センター、我孫子市ホームページ
- 5 意見公募した内容 我孫子市水道事業基本計画（案）及び経営戦略（案）（別紙参照）
- 6 意見と意見に対する市の考え方

整理番号	提出された意見		意見に対する市の考え方
1-1	意見	水道料金を来年度に3割値上げ、年々値上げを続け、さらにR31年には320%に値上げを実施することで、「収支バランスのとれた投資・財政計画を目指します」と言われても、到底受け入れられるレベルの値上げではありません。	市民の皆さまにご負担をおかけしないよう、水道局ではこれまで経営の効率化、施設の長寿命化、人件費削減等の経営努力を続けてきました。水道料金は、平成8年度に21%の値上げを行い、平成22年度に7.86%の値下げ後は据え置いてきました。 今後、施設の老朽化対策は避けては通れない課題であり、多額な費用が必要です。このため経営努力のみでは施設の更新や健全経営は困難です。
	理由	単純に増加するコストを積み上げて、それをすべて水道料金の値上げで賄うとしかみえません。 個人の収入は増えず、税金は増税され、年金は減らされる中、生活には無くてはならない水道料	

		<p>金まで値上げするのは、何としても辞めて頂きたいです。安心して子ども達を育てられない環境になるのであれば、我孫子市から引っ越しをすることも検討せざるをえなくなります。</p>	<p>また、令和6年1月の能登半島地震以降、市民の皆さまが断水への不安を感じ、耐震化の進んでいない我孫子市の現状を危惧しています。</p> <p>今後の人口減少や水需要の減少による収入減、施設の老朽化、激甚化・頻発化する災害に対応し、安定した水道事業を続けていくためにも、将来世代へ負担を先送りせず、現時点での水道料金適正化の検討が必要であると考えます。</p> <p>なお、投資財政計画における令和39年度までの数値は、あくまでも現段階での予測した数値です。</p> <p>水道料金適正化については、今後、具体的な改定率や必要となる経費等を市民の皆さまへお示しさせていただき、ご意見を募りたいと考えております。</p>
1-2	意見	<p>資金残高は記載されていますが、具体的に何に幾ら必要なか収入と支出を具体的に解りやすく教えてほしいです。</p>	<p>計画期間内の令和7年度を例にご説明いたします。収入のうち給水収益が約28億5千万円、給水申込納付金が約1億3千万円、企業債が約4億9千万円となり、収入合計は約38億9千万円としました。支出は人件費が約1億5千万円、動力費が約1億5千万円、受水費が約8億9千万円、修繕費が約1億4千万円、施設更新費が約15億4千万円となり、支出合計は約42億円としました。</p> <p>令和7年度収支見込みは△3億6千万円としました。これに加え、災害復旧などの非常時に備えるための費用として毎年度約1億円の資金確保を想定しています。</p>
	理由	<p>課題解決の為の7つの施策名だけでは内容がわからず何も判断できません。ざっくり収入がR31年には3倍程度になりますが、支出も3倍になると思うので、各施策の詳細な項目毎に金額の記載をお願いします。また、例年補填されている減債積立金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金の今後の予測についても知りたいです。</p>	

1 - 3	意見	この中には明確な記載はありませんが、水道事業の民営化は絶対にやめてほしいです。	本計画の見直しにおいて、水道事業の民営化の予定はありません。
	理由	民営化は、水質の低下や利益が出ない場合に水道料金への価格転嫁につながり、安定供給が約束されません。また、破綻および撤退した場合は、市が負担がする必要がありリスクが高いため。	

7 内容の修正について 今回寄せられたご意見による修正はありません。

8 担当 我孫子市水道局 経営課 経営係 TEL：04-7184-0114